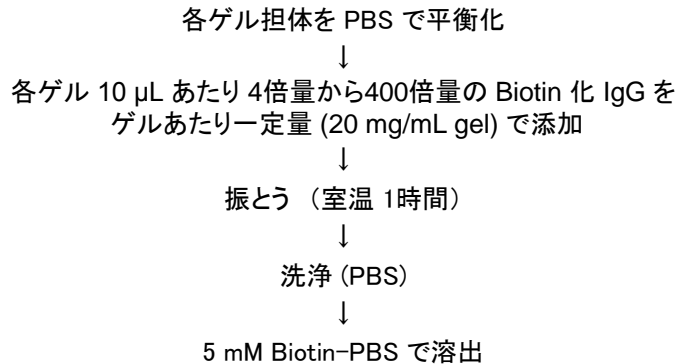


ReVERSE-AVIDIN とビオチン化 IgG の 添加容量の検討

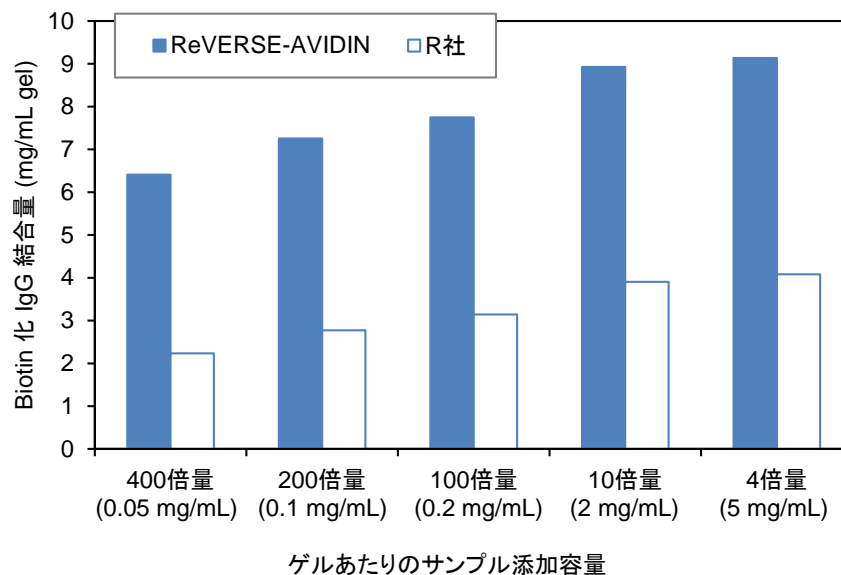
精製の流れ



使用したゲル:

R社: Streptavidin Mutein Matrix

Biotin化 IgG 結合量



ReVERSE-AVIDIN ゲル10 μ Lに、4倍量から400倍量のBiotin 化 human IgG を 20 mg/mL gel の量で添加し、室温で1時間振とう後、5 mM Biotin-PBS で溶出した。ReVERSE-AVIDIN は、サンプル添加容量の増加に伴う結合量の低下が他社品よりも小さく、400 倍量では、4 倍量の 75% の結合量であった。一方、他社品は、400 倍量で 54% の結合量であった。4 倍量で他社品の 2.2 倍、400 倍量で 2.9 倍の結合量となった。

プロテノバ株式会社

〒769-2604

香川県東かがわ市西村1488番地1

TEL 0879-49-0702 / FAX 0879-49-0703

ホームページ <http://protenova.com>